



ギャラリーコンサート

沖縄三線弾き語り

～ギターと三線の調べで日本縦断の旅に
出かけてみませんか～

24・11・3

NKS・TRC 共同事業体

本日はご来場ありがとうございます。ギターと三線の奏でる調べをお楽しみ下さい。

《三線（沖縄の三線）とは》

沖縄で古くから愛されている
弦楽器です。

^{じゃびせん}「蛇皮線」^{じゃみせん}「蛇味線」

と呼ぶ人もいますが、これは
本州だけの通称のようです。
沖縄では、

^{さんしん}「三線」又は^{しゃみせん}「三味線」と

呼ばれています。

3本の弦を、水牛の角などで
作った「爪」で弾いて音を出します。
郷愁をさそう、のどかでどこか
もの悲しい響きが魅力です。



《出演者紹介》

～きよ里プロフィール～

三条市出身。三線愛好家。
琉球文化に興味を持ち 2005 年から
独学で三線と唄を始め現在は
商業施設・福祉施設への
出張演奏を中心に活動中。

～トシ遠藤プロフィール～

三条市出身。
中学生の頃からギターをはじめ
40 年余りのキャリアの持ち主。
童謡・フォーク・GS・ブルース・
ハードロックとレパートリー豊富な
ギタリストです。

主催 NKS・TRC 共同事業体

《^{あさどや}安里屋ゆんた》

サー 君は野中の いばらの花か
「サーユイユイ」
暮れて帰れば やれほに引き止める
「マタハーリス」
チンダラ カヌシャマヨ (※)

サーうれしはずかし ^{うきな}浮名をたてて
「サーユイユイ」

^{ぬし}主は白百合 ^{しらゆり}やれほにまならぬ
※くりかえし

サー ^{たぐさ}田草とるなら ^{いざよいづき}十六夜月よ
「サーユイユイ」
二人で気兼ねも やれほに水入らず
※くりかえし

サー染めてあげましょ ^{こんじ}紺地 ^{こそで}の小袖
「サーユイユイ」
かけておくれよ 情けのたすき
※くりかえし